

各位

三菱UFJ投信株式会社  
 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## 『R&Iファンド大賞 2013』

### 最優秀ファンド賞及び優秀ファンド賞受賞のお知らせ

この度、三菱UFJ投信株式会社が運用する5つのファンドが、格付投資情報センター(R&I)による『R&Iファンド大賞 2013』において、最優秀ファンド賞及び優秀ファンド賞を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

部門	賞	受賞ファンド
投資信託／外国債券型	最優秀ファンド賞	<a href="#">三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)</a> (愛称:花こよみ) <a href="#">三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(毎月決算型)</a> (愛称:グローバル・トップ)
投資信託／国内REIT型	優秀ファンド賞	<a href="#">三菱UFJ Jリートオープン(3カ月決算型)</a>
投資信託／オーストラリア・ニュージーランド債券型	優秀ファンド賞	<a href="#">三菱UFJ オーストラリア債券ファンド(毎月分配型)</a> (愛称:夢満債(豪ドルコース))
投資信託／オーストラリア・ニュージーランド債券型	優秀ファンド賞	<a href="#">オーストラリア インカム オープン</a>

三菱UFJ投信では今回の受賞を励みに、より一層、商品開発力と運用力に磨きをかけ、お客様の多様なニーズと信頼にお応えしてまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<R&Iファンド大賞 2013 の概要について>

「投資信託」、「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は『R&I ユニバース計測サービス』に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「確定給付年金」では2011、2012、2013年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2013年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、残高が10億円以上かつカテゴリ内で上位75%以上の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用、定量評価がプラスのファンドを表彰対象としている。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2013年3月末において残高10億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。

詳細はR&Iのウェブサイト([http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund\\_award/](http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/))をご覧ください。

「R&Iファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、R&Iの顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいてR&Iが算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権その他の権利は、R&Iに帰属します。R&Iの許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリについては、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、必ずしも受賞運用会社の全ての個別ファンドそれぞれについて運用実績が優れていることを示すものではありません。投信の基準価額等はQUICK調べ。

■当資料は、プレスリリースを目的として三菱UFJ投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。このため、当資料の第三者への提示・配布や当資料を用いた勧誘行為は禁止いたします。■当社の許可無く、当資料を複製または再配布することは出来ません。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、株式等の有価証券市場の相場変動、組入有価証券の発行者の信用状況の変化等の影響(外貨建資産に投資する場合は為替変動リスクもあります)により基準価額は変動し、下落する場合があります。したがって、投資家のみなさまの投資元金および運用成果等が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)につきましては、販売会社にご請求ください。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

三菱UFJ投信株式会社 経営企画部  
 TEL 03-6250-4729 FAX 03-6250-4701



三菱UFJ投信

MUFG

以上